



コスモス療育技法



ロールマット・・・身体の緊張をほぐす。脳へ新鮮な酸素を送り、脳の活性化を図る。スキンシップ。視診



母音発声(あ、い、う、え、お)・・・鏡に映った顔や口の動きを楽しく模倣しながら発語力を養う。



立て落とし・・・首の後ろの随意筋を丈夫にし、発声力に繋げる。



マッサージ・・・体感を目覚めさせる。脳の活性化。

北島方式(関わり分析)によって『基本的共通感覚』の回復を目指しています。

関わり分析とは・・・

問歳行動の中から関わり方を分析的に探り出す方法。北島道之博士が開発した。

基本的共通感覚とは・・・

なじみのものかそうでないものか、大切なものかそうでないものかなど、乳幼児期に育つ『当たり前感覚』のことで、これが一生を支配する。言葉が出るまでと集団に参加するまでのそれぞれ4つずつある。

『心のパズルが解けた』北島道之著



スリッピング(足引き)・・・集中力のない人や落ち着きのない人に効果的。



手遊び・・・楽しく遊びながら、模倣力や発語力を養う。



ろうそく消し・・・息を吹くことで発声力につながる。



ぶら下がり・・・身体全体の筋肉が伸びることで脳の活性化を目指す。どんな子どもも30数えるのを目標に



スピン・・・自閉的な人、落ち着きのない人に効果的。



ゆらし・・・意欲のない人、不安定な人、緊張度の強い人に効果的。

これらと共に基本的共通感覚の回復を一人ひとりの子どもに合った関わり方で指導しています。